

Live Board

【無料資料ダウンロード】 LIVE BOARD×交通広告×大型 OOH との重複効果を分析 ～サービス・商品認知、興味、購入・利用意向～



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 櫻井 順、以下 LIVE BOARD）は、「**LIVE BOARD×交通広告×大型 OOH との重複効果 ～サービス・商品認知、興味、購入・利用意向～**」のホワイトペーパーを公開しました。

▼ホワイトペーパー構成

1. 「交通広告×大型 OOH」に LIVE BOARD を加える意味とは？
2. 「LIVE BOARD×交通広告×大型 OOH」と単体メディアの効果比較
3. まとめ

▼このような方におすすめ

- ・ テレビやデジタルに次ぐメディアを模索・検討されている方
- ・ データを活用した最新の OOH がどのようなものなのかを知りたい方
- ・ LIVE BOARD（DOOH）を加えることによる相乗効果が気になる方
- ・ これからの広告出稿について思案されている方



▼無料資料ダウンロードは【[こちらより](#)】

<調査概要>

調査方法：ドコモの位置情報データを活用した、WEB 定量調査

調査エリア：関東

利用モニタ：d ポイントクラブ会員

集計対象調査：LIVE BOARD ピックアップの“交通広告”・“大型 OOH 媒体”単体で聴取している案件（単体判別不可は対象外）

ファネル指標：サービス・商品認知、興味、購入・利用意向（左記以外は対象外）

集計軸/切り口：非認知、LIVE BOARD のみ、交通広告のみ、大型 OOH 媒体のみ、

LIVE BOARD +交通広告のみ、LIVE BOARD +大型 OOH 媒体のみ、交通広告+大型 OOH 媒体

LIVE BOARD +交通広告+大型 OOH 媒体

（上記の切り口で、ファネル指標の TOTAL 値を集計。他媒体の認知状況は不問）

集計実施日：2024 年 3 月 29 日

※株式会社ドコモ・インサイトマーケティングによる複数の調査結果を株式会社 LIVE BOARD にて集計・分析

LIVE BOARD では、DOOH 市場の発展のため、これからも調査内容や関連情報を提供していきます。

◆株式会社 LIVE BOARD

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター

Live Board

OOH 領域において国内で初めてインプレッション（VAC）※に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、“そのとき、その場所で、その広告を”見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH

を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった“ヒト”基点による配信を可能にしました。

※ LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション（VAC = Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数）を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数（OTS = Opportunity to See）のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数（OTC = Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮）を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数（VAC）を推計しています。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 櫻井 順
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
営業開始日・創立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	https://www.liveboard.co.jp

<本リリースに関するお問い合わせ先>

LIVE BOARD 広報事務局 担当：安部

TEL : 090-5393-0219 / 03-5843-0932 E-mail : info_press@liveboard.co.jp